

# 健康づくりに関するアンケート 報 告 書 (概要版)

令和 8 年 2 月

北 区



# 目 次

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 第1章 調査の概要               | 1  |
| 1. 調査目的                 | 3  |
| 2. 調査項目                 | 3  |
| 3. 調査設計                 | 3  |
| 4. 回収状況                 | 4  |
| 5. 報告書の見方               | 4  |
| 第2章 調査結果の詳細／区民向けアンケート   | 7  |
| 1. 回答者の属性               | 9  |
| （1）年齢                   | 9  |
| （2）性別                   | 9  |
| （3）居住地区                 | 9  |
| 2. 健康づくりに関する意識          | 10 |
| （1）健康への気配り              | 10 |
| （2）普段行っている健康への取組み       | 12 |
| （4）近所付き合いの程度            | 13 |
| （5）社会的活動への参加状況          | 14 |
| （6）健康診断の受診状況            | 15 |
| （7）歯科健診の受診状況            | 16 |
| （8）北区の健康づくり事業の認知度       | 17 |
| （11）北区の健康づくり事業に参加しない理由  | 18 |
| （13）自身の健康維持のために北区に求めること | 19 |
| （14）北区の健康への取組みに期待すること   | 20 |
| 第3章 調査結果の詳細／子ども向けアンケート  | 21 |
| 1. 回答者の属性               | 23 |
| （1）性別                   | 23 |
| （2）居住地域                 | 23 |
| 2. 子どもの健康づくりに関する意識      | 24 |
| （1）運動時間                 | 24 |
| （2）放課後の居場所              | 26 |
| （3）運動が好きか               | 27 |
| （6）睡眠時間                 | 28 |
| （7）ストレスへの対処方法           | 29 |
| （8）悩みなどの相談先             | 30 |
| （9）健康に過ごすために重要だと思うこと    | 31 |

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 第4章 調査結果の詳細／企業向けアンケート .....   | 33 |
| 1. 回答した法人等の属性 .....           | 35 |
| (1) 従業員数 .....                | 35 |
| (2) 業種 .....                  | 35 |
| 2. 企業の健康づくりに関する意識 .....       | 36 |
| (1) 健康への取組みの実施状況 .....        | 36 |
| (2) 健康への取組みの充実度 .....         | 37 |
| (3) 今後の健康への取組み .....          | 38 |
| (4) 健康への取組みに対する区から必要な支援 ..... | 39 |
| (6) 健康への取組みに関する連携先 .....      | 40 |
| (7) 北区の健康づくり事業の認知度 .....      | 41 |
| (8) 北区の健康への取組みに期待すること .....   | 42 |

# 第1章 調査の概要



## 1. 調査目的

本調査は、「(仮称)北区健康づくり推進条例」制定の検討にあたり、健康づくりを取り巻く環境の変化を踏まえ、区民の健康づくりに関する意識・意向等を的確に把握することを目的とし、その基礎資料を得るために実施いたしました。

## 2. 調査項目

### ■区民向けアンケート

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| (1) 健康への気配り          | (8) 北区の健康づくり事業の認知度       |
| (2) 普段行っている健康への取り組み  | (9) 参加したことがある北区の健康づくり事業  |
| (3) 1日30分以上の継続的な運動状況 | (10) 北区の健康づくり事業に参加した理由   |
| (4) 近所付き合いの程度        | (11) 北区の健康づくり事業に参加しない理由  |
| (5) 社会的活動への参加状況      | (12) 取り組みたい健康づくり         |
| (6) 健康診断の受診状況        | (13) 自身の健康維持のために北区に求めること |
| (7) 歯科検診の受診状況        | (14) 北区の健康への取り組みに期待すること  |

### ■子ども向けアンケート

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| (1) 運動時間           | (6) 睡眠時間              |
| (2) 放課後の居場所        | (7) ストレスへの対処方法        |
| (3) 運動が好きか         | (8) 悩みなどの相談先          |
| (4) 様々な種類の食べ物の摂取状況 | (9) 健康に過ごすために重要だと思うこと |
| (5) 歯みがきの頻度        |                       |

### ■企業向けアンケート

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| (1) 健康への取り組みの実施状況        | (5) 健康への取り組みに関する北区との連携 |
| (2) 健康への取り組みの充実度         | (6) 健康への取り組みに関する連携先    |
| (3) 今後の健康への取り組み          | (7) 北区の健康づくり事業の認知度     |
| (4) 健康への取り組みに対する区から必要な支援 | (8) 北区の健康への取り組みに期待すること |

## 3. 調査設計

### ■区民向けアンケート

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| (1) 調査地域 | 北区全域                     |
| (2) 調査対象 | 北区内在住の満16歳以上2,000人を無作為抽出 |
| (3) 調査方法 | 郵送配付・郵送回答及びWeb回答         |
| (4) 調査期間 | 令和7年12月3日(水)～12月17日(水)   |

■子ども向けアンケート

- (1) 調査地域 北区全域
- (2) 調査対象 北区立の小中学校に通う小学1年生～中学3年生の児童・生徒（約19,000人）
- (3) 調査方法 きたコン（学習用端末）への配信・Web回答
- (4) 調査期間 令和7年12月3日（水）～12月17日（水）

■企業向けアンケート

- (1) 調査地域 北区全域
- (2) 調査対象 北区内に事業所がある法人及び個人事業主
- (3) 調査方法 Web（メールマガジン等）配信・Web回答
- (4) 調査期間 令和7年11月20日（木）～令和8年1月7日（水）

## 4. 回収状況

■区民向けアンケート

有効回収数／846件（郵送回収：578件、WEB回収：268件）  
有効回収率／42.3%

■子ども向けアンケート

有効回収数／652件

■企業向けアンケート

有効回収数／80件

## 5. 報告書の見方

- (1) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
- (2) 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として算出した。
- (3) 1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- (4) 図表・本文では、スペースの都合等により回答選択肢を省略して表記している場合がある。
- (5) クロス集計時に、nが小さい数字になる場合は統計的誤差が生じる可能性があるため注意が必要であり、回答者数が30未満の場合、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない。また、n=0の場合は図表上に掲載していない。
- (6) 統計数値を記述するにあたり、割での表記を用いている場合がある。その際の目安は、おおむね以下のとおりとしている。（小数点は四捨五入）



| 例                     | 表現          |
|-----------------------|-------------|
| 19.5～20.4%<br>(20.0%) | 約2割<br>(2割) |
| 20.5～23.4%            | 2割を超える      |
| 23.5～26.4%            | 2割台半ば       |
| 26.5～29.4%            | 3割近く        |

## ※参考 地区について

報告書内で居住地区別に分析している箇所があり、下記の地区割りを基に分類している。

| 地区名        | 該当する町名(丁目)                                                           |
|------------|----------------------------------------------------------------------|
| 1. 浮 間     | 浮間1～5丁目                                                              |
| 2. 赤 羽 西   | 中十条4丁目、十条仲原3・4丁目、上十条5丁目、西が丘1～3丁目、赤羽西1～6丁目、赤羽台1～4丁目、赤羽北1～3丁目、桐ヶ丘1・2丁目 |
| 3. 赤 羽 東   | 東十条5・6丁目、神谷2・3丁目、赤羽1～3丁目、志茂1～5丁目、岩淵町、赤羽南1・2丁目                        |
| 4. 王 子 西   | 王子本町1～3丁目、岸町1・2丁目、中十条1～3丁目、十条台1・2丁目、十条仲原1・2丁目、上十条1～4丁目、滝野川4丁目        |
| 5. 王 子 東   | 王子1～6丁目、豊島1～8丁目、堀船1～4丁目、東十条1～4丁目、神谷1丁目                               |
| 6. 滝 野 川 西 | 滝野川1～3丁目、滝野川5～7丁目、西ヶ原1～4丁目、上中里1丁目、中里1～3丁目、田端1～6丁目                    |
| 7. 滝 野 川 東 | 栄町、上中里2・3丁目、昭和町1～3丁目、田端新町1～3丁目、東田端1・2丁目                              |

また、地域別に分析している箇所があり、下記の地域割りを基に分類している。

| 地域名      | 該当する地区（地区に該当する町名は上記表を参照） |
|----------|--------------------------|
| 1. 赤 羽   | 浮間地区、赤羽西地区、赤羽東地区         |
| 2. 王 子   | 王子西地区、王子東地区              |
| 3. 滝 野 川 | 滝野川西地区、滝野川東地区            |



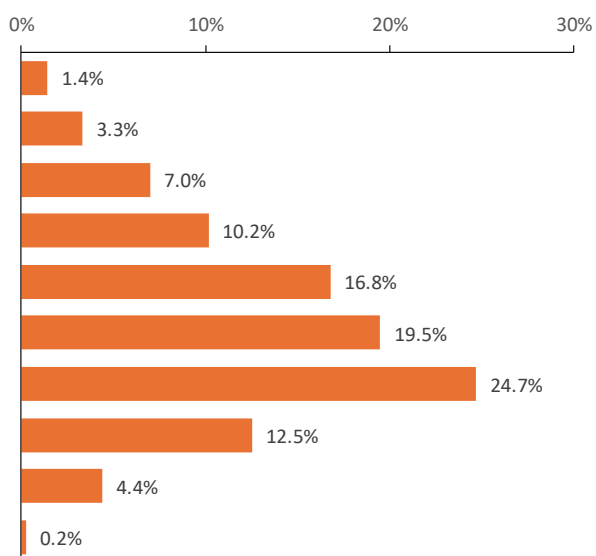
## 第2章 調査結果の詳細／区民向けアンケート



## 1. 回答者の属性

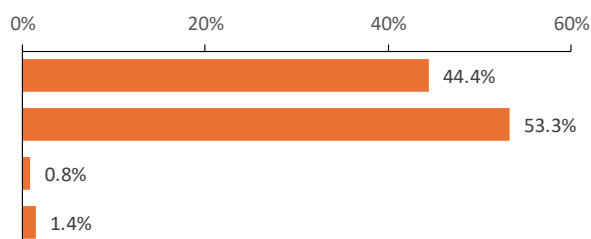
### (1) 年齢

|       | 基数  | 構成比    |
|-------|-----|--------|
| 10代   | 12  | 1.4%   |
| 20代   | 28  | 3.3%   |
| 30代   | 59  | 7.0%   |
| 40代   | 86  | 10.2%  |
| 50代   | 142 | 16.8%  |
| 60代   | 165 | 19.5%  |
| 70代   | 209 | 24.7%  |
| 80代   | 106 | 12.5%  |
| 90代以上 | 37  | 4.4%   |
| 無回答   | 2   | 0.2%   |
| 全体    | 846 | 100.0% |



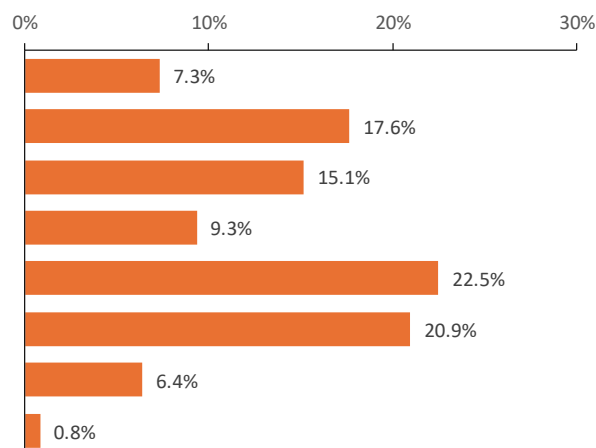
### (2) 性別

|     | 基数  | 構成比    |
|-----|-----|--------|
| 男   | 376 | 44.4%  |
| 女   | 451 | 53.3%  |
| その他 | 7   | 0.8%   |
| 無回答 | 12  | 1.4%   |
| 全体  | 846 | 100.0% |



### (3) 居住地区

|        | 基数  | 構成比    |
|--------|-----|--------|
| 浮間地区   | 62  | 7.3%   |
| 赤羽西地区  | 149 | 17.6%  |
| 赤羽東地区  | 128 | 15.1%  |
| 王子西地区  | 79  | 9.3%   |
| 王子東地区  | 190 | 22.5%  |
| 滝野川西地区 | 177 | 20.9%  |
| 滝野川東地区 | 54  | 6.4%   |
| 無回答    | 7   | 0.8%   |
| 全体     | 846 | 100.0% |

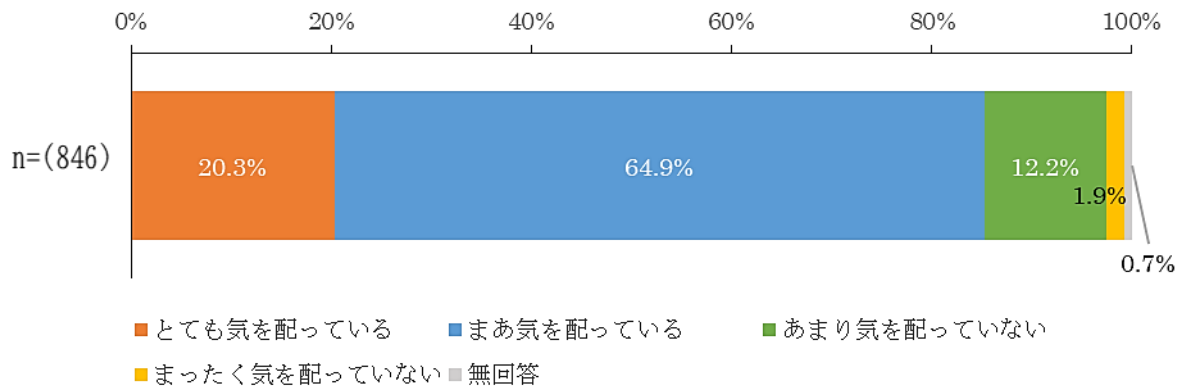


## 2. 健康づくりに関する意識

### (1) 健康への気配り

#### ■ 【気を配っている】は8割台半ば

問4 あなたは日ごろ、ご自分の健康に気を配っていますか。(○は1つだけ)

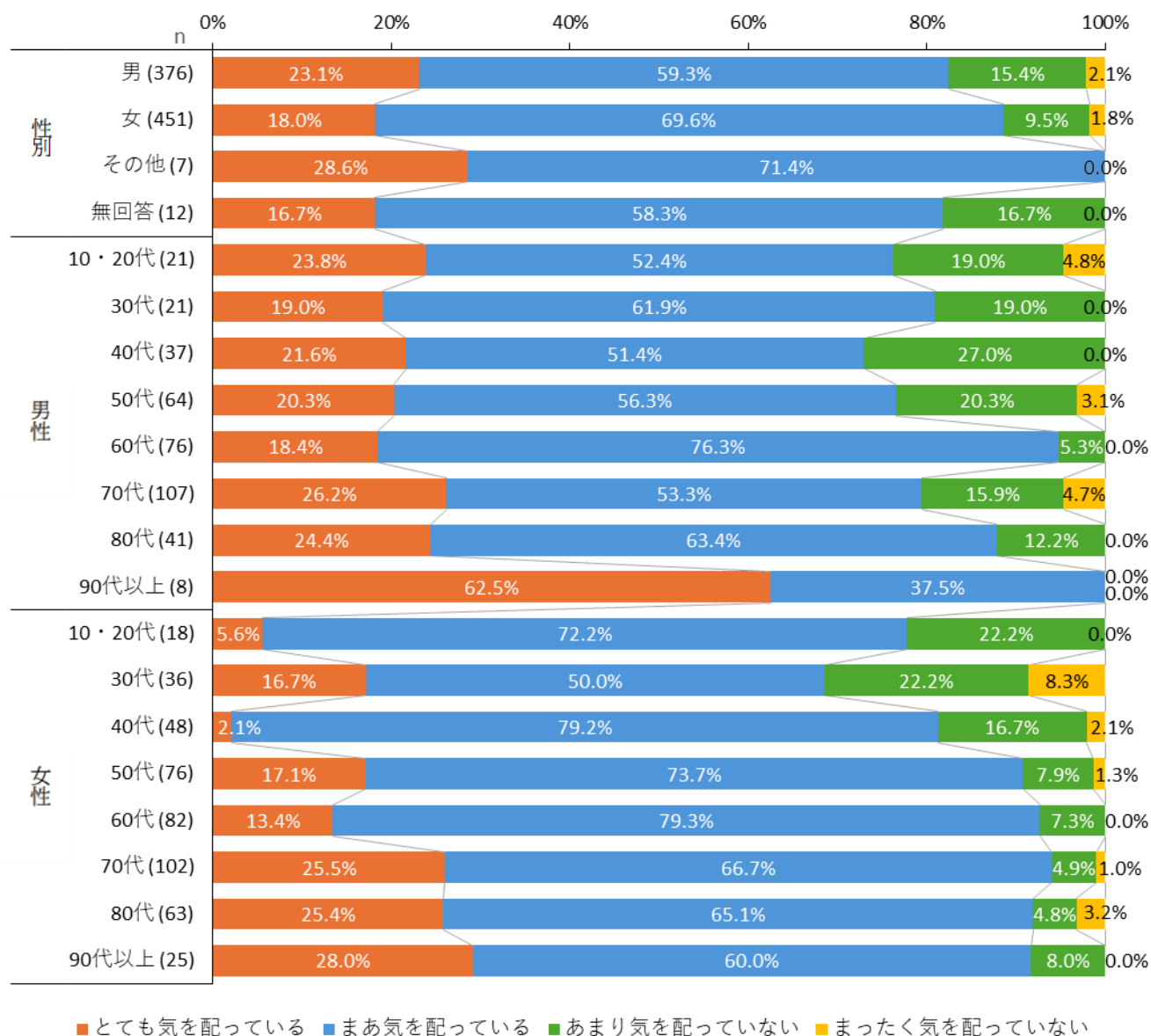


自分の健康に気を配っているかを聞いたところ、「まあ気を配っている」が64.9%で最も高く、「とても気を配っている」(20.3%)と合わせた【気を配っている】(85.2%)は8割台半ばとなっている。

## 〈性別／性・年齢別〉

性別でみると、男性の「とても気を配っている」割合が女性より高くなった。

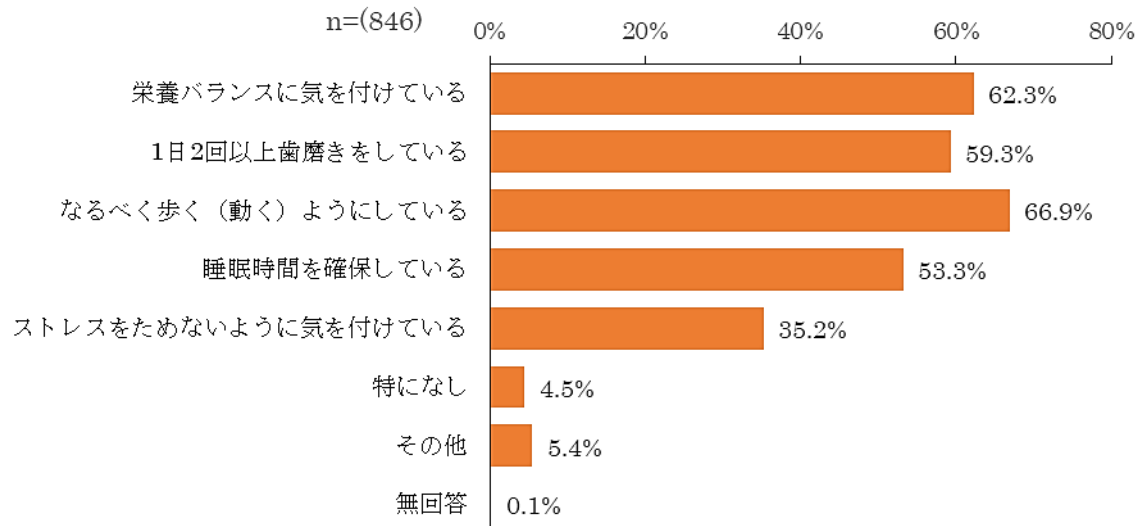
性・年齢別でみると、女性の40代以下は50代以上と比較して、健康に気を配っている割合が低くなっており、「とても気を配っている」割合は同年代の男性と比較しても低くなっている。



## (2) 普段行っている健康への取組み

## ■「なるべく歩く（動く）ようにしている」が7割近く

問5 あなたが普段行っている健康への取組みはありますか。(○はあてはまるものすべて)



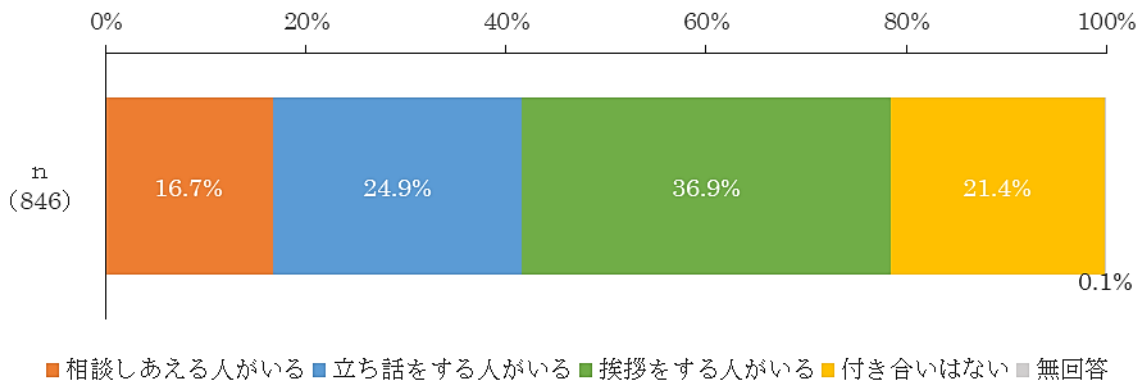
健康のために取り組んでいることは、「なるべく歩く（動く）ようにしている」（66.9％）がと最も高く、以下「栄養バランスに気を付けている」（62.3％）、「1日2回以上歯みがきをしている」（59.3％）、「睡眠時間を確保している」（53.3％）と続いている。



## (4) 近所付き合いの程度

## ■ 【つきあいがある】は8割近く

問7 あなたは、お住まいの地域の方とどの程度つきあいを持っていますか。(○は1つだけ)



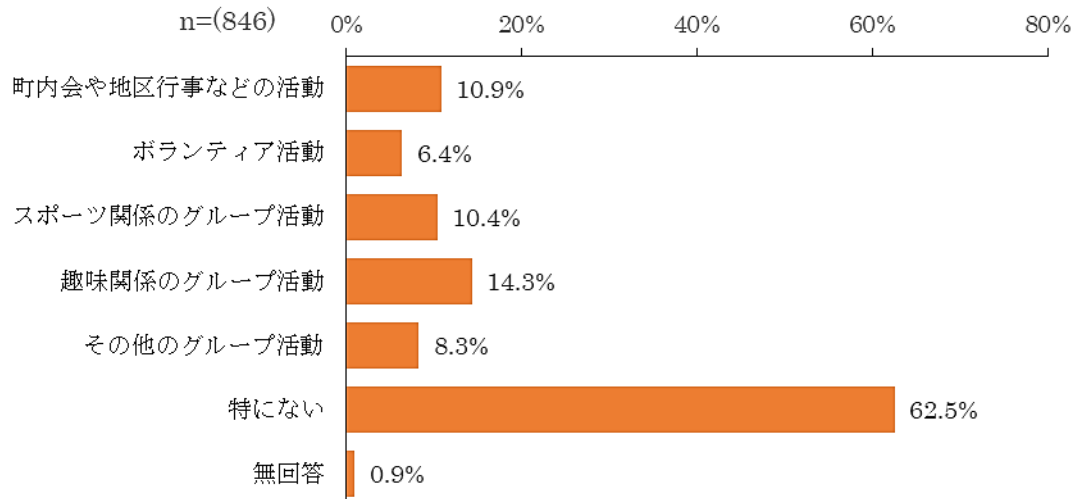
地域でのつきあいについては、「相談しあえる人がいる」(16.7%)と「立ち話をする人がいる」(24.9%)、「あいさつをする人がいる」(36.9%)を合わせた【つきあいがある】は78.5%で8割近くとなった。一方、「つきあいはない」は21.4%となった。

## (5) 社会的活動への参加状況

## ■ 「特にない」が6割を超える

問8 定期的に（年1回以上）参加している社会的活動はありますか。

（○はあてはまるものすべて）

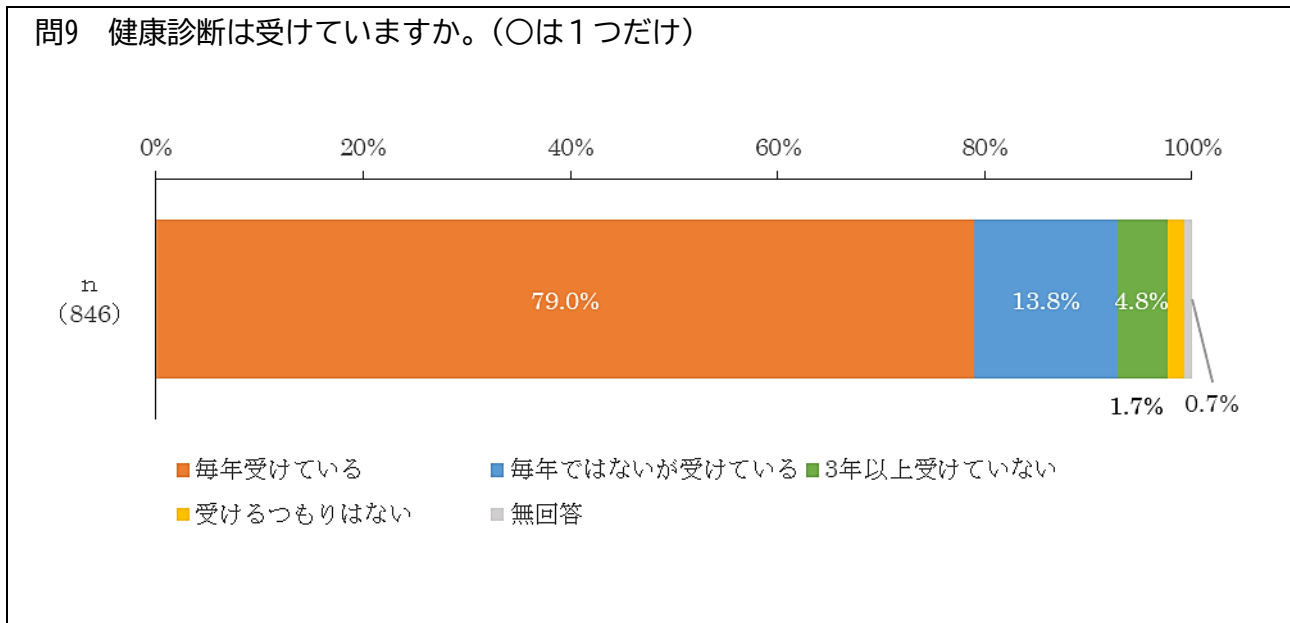


定期的に参加している社会的活動については、「特にない」（62.5％）が最も高くなった。

一方で、何らかの活動に参加している者の割合は、「趣味関係のグループ活動」が14.3％と最も高く、以下「町内会や地域行事などの活動」（10.9％）、「スポーツ関係のグループ活動」（10.4％）、「ボランティア活動」（6.4％）と続いている。

## (6) 健康診断の受診状況

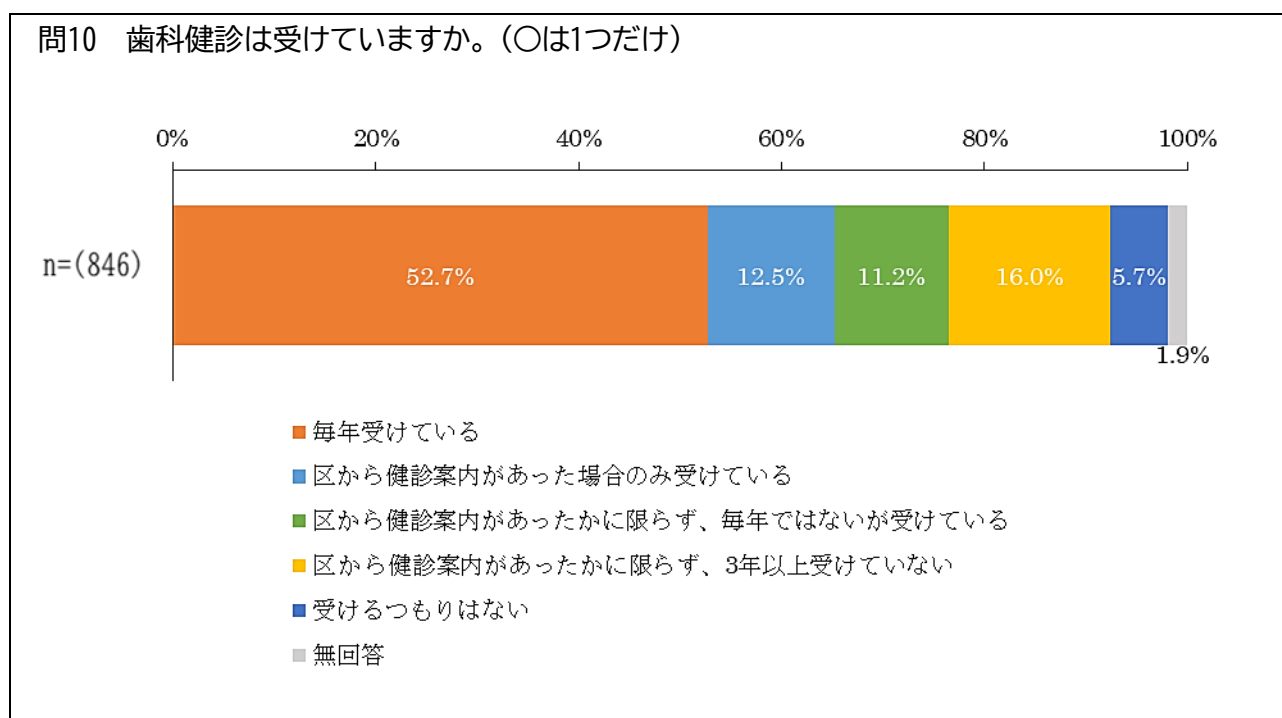
■「毎年受けている」は8割近く、【定期的に受けている】は9割を超える



健康診断を受けているか聞いたところ、「毎年受けている」(79.0%)と「毎年ではないが受けている(2年に1回程度)」(13.8%)、それらを合わせた【定期的に受けている】は92.8%となっている。

## (7) 歯科健診の受診状況

## ■ 【受けている】が7割台半ば

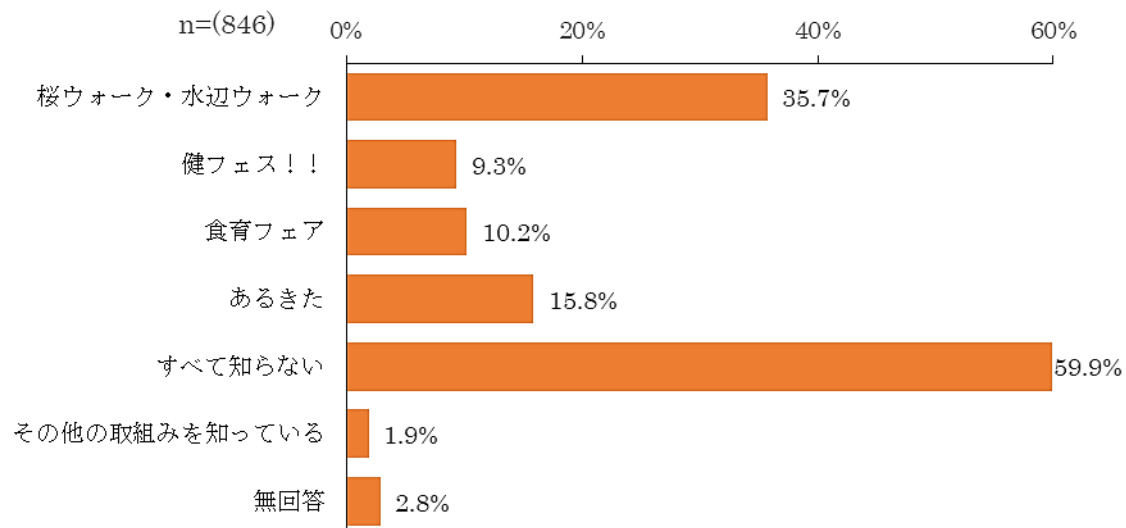


歯科健診の受診状況を聞いたところ、「毎年受けている」が52.7%と最も高く、「毎年受けている」、「区から健診案内があった場合のみ受けている」(12.5%)と「区から健診案内があったかに限らず、毎年ではないが受けている(2年に1回程度)」(11.2%)を合わせた【受けている】は76.4%となった。一方、「区からの健診案内があったかに限らず、3年以上受診していない」は16.0%、「受けるつもりはない」は5.7%となっている。

## (8) 北区の健康づくり事業の認知度

## ■ 「すべて知らない」が6割

問11 北区の健康に関する取り組みを知っていますか。次の中から、内容も知っているものをすべて選んでください。(○はあてはまるものすべて)



知っている北区の健康に関する取り組みを聞いたところ、「すべて知らない」が59.9%となっている。

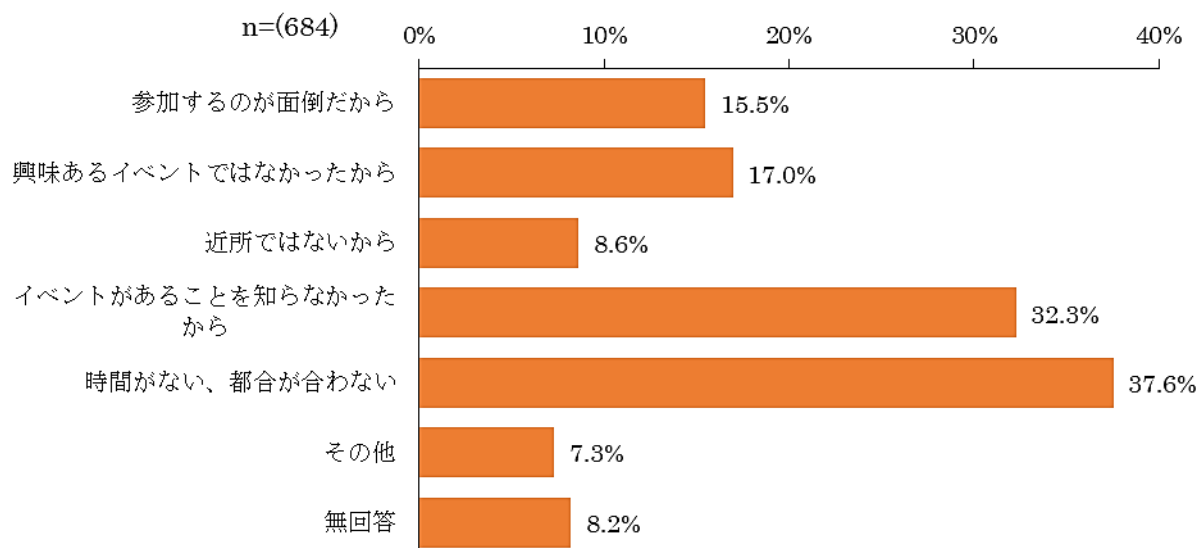
一方で「桜ウォーク・水辺ウォーク」が35.7%と最も認知度が高く、「あるきた」が15.8%で続いている。

## (11) 北区の健康づくり事業に参加しない理由

## ■ 「時間がない、都合が合わない」が3割台半ば

問12で「5. 特になし」を選んだ方にうかがいます。

問14 問12のイベントに参加しない理由はどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

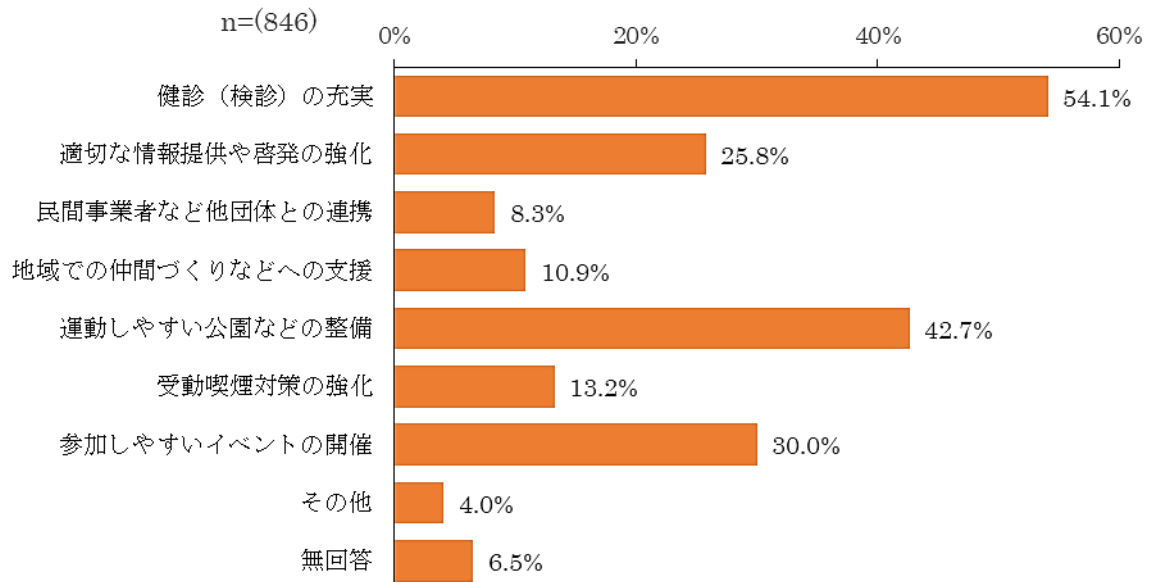


北区の健康に関する事業に参加しない理由を聞くと、「時間がない、都合が合わない」が37.6%、「イベントがあることを知らなかったから」が32.3%、「興味あるイベントではなかったから」が17.0%となっている。

## (13) 自身の健康維持のために北区に求めること

## ■ 「健診（検診）の充実」が5割台半ば

問16 ご自身の健康を維持・向上させるために北区に求めるもの（必要だと思うもの）はどれですか。（○はあてはまるものすべて）



自身の健康維持・向上のために北区に求めることを聞いたところ、「健診（検診）の充実」が54.1%と最も高く、「歩きやすい歩道や運動しやすい公園の整備」（42.7%）、「参加しやすいイベントの開催」（30.0%）と続いている。

## (14) 北区の健康への取組みに期待すること

問17 北区の健康への取組みに期待することを教えてください。(任意回答)

アンケートの最後に区の健康づくりに対する意見を自由記入形式で求めたところ、213件の貴重な意見、要望をいただいた。その内訳は以下のようになっている。

※一人の意見が複数の内容にわたる場合は、それぞれを1つの意見として分類し算出している。

| 項目                | 件数   |
|-------------------|------|
| イベントや講座について       | 51件  |
| 施設・公園などの整備・利用について | 45件  |
| 健診・検診などの医療について    | 41件  |
| 広報について            | 14件  |
| たばこについて           | 12件  |
| 健康相談について          | 8件   |
| 喫煙対策について          | 5件   |
| その他               | 37件  |
| 合計                | 213件 |

〔主な意見概要〕 ※紙面の関係で内容を抜粋して掲載

◆北区の健康施策に関すること

- ・周知やインパクトの不足を感じる。駅など社会人や学生が毎日見るような場所にもポスターを貼るなどして周知をしていただきたい。
- ・幅広い年代で気軽に参加できるチームスポーツがあると良いなと思います。高校生くらいでも気軽に運動不足を感じる時に参加できるチームスポーツがあると良いなと思います。

◆健康づくりイベントに関すること

- ・北区にゆかりのあるアスリートの方の力を活用して区民が気軽に参加できるイベントがあればぜひ参加してみたいと思います。
- ・気軽に自身の健康について相談できる機会があるといいです。
- ・年齢に寄り添うような（参加しやすい）健康イベント
- ・近くの区民会館などで、小規模で気軽に参加できる健康教室などがあると参加しやすいです。

◆健康づくりへの環境整備に関すること

- ・喫煙所が少ないため、駐車場や歩道などで喫煙している人が多く、近隣住民や歩行者の受動喫煙が問題になっている。喫煙所を増やして路上喫煙を減らしてほしい。
- ・運動施設では、中、高校生は保護者が一緒にでなければ使用できない事がとても不便。運動できる環境が少なすぎるため、改善していただきたいです。

◆その他

- ・夏の熱中症、冬の感染症などに対する啓発も必要である。是非広く啓発していただきたい。



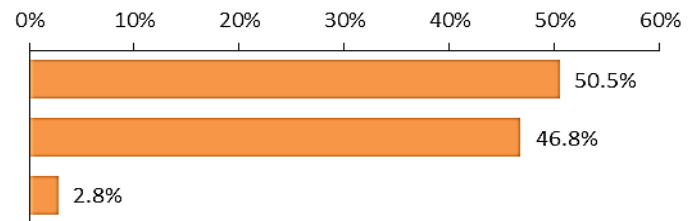
### 第3章 調査結果の詳細／子ども向けアンケート



## 1. 回答者の属性

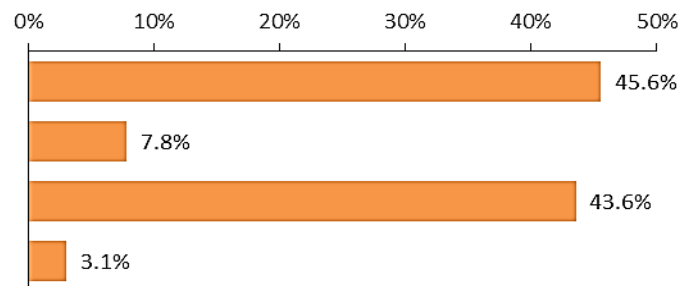
### (1) 性別

| 性別  | 基数  | 構成比    |
|-----|-----|--------|
| 男   | 329 | 50.5%  |
| 女   | 305 | 46.8%  |
| その他 | 18  | 2.8%   |
| 全体  | 652 | 100.0% |



### (2) 居住地域

| 地域    | 基数  | 構成比    |
|-------|-----|--------|
| 赤羽地域  | 297 | 45.6%  |
| 王子地域  | 51  | 7.8%   |
| 滝野川地域 | 284 | 43.6%  |
| その他   | 20  | 3.1%   |
| 全体    | 652 | 100.0% |



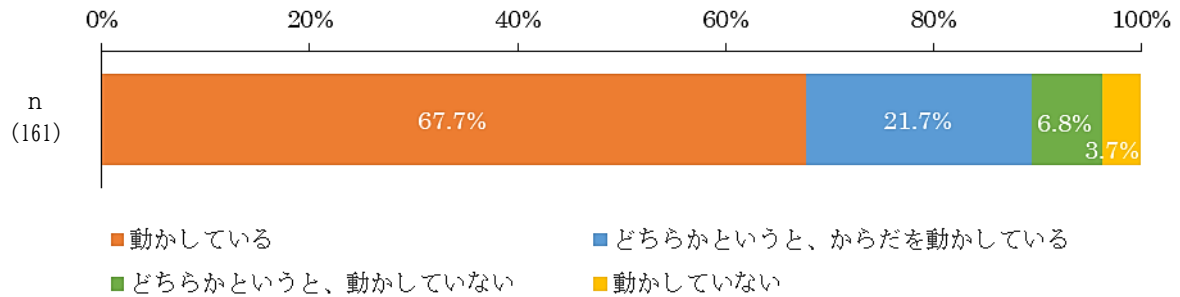
## 2. 子どもの健康づくりに関する意識

### (1) 運動時間

■ 小学校低学年で放課後に体を動かしている児童は9割

■ 1日30分以上運動をする小学校高学年は5割近く、中学生は4割台半ば

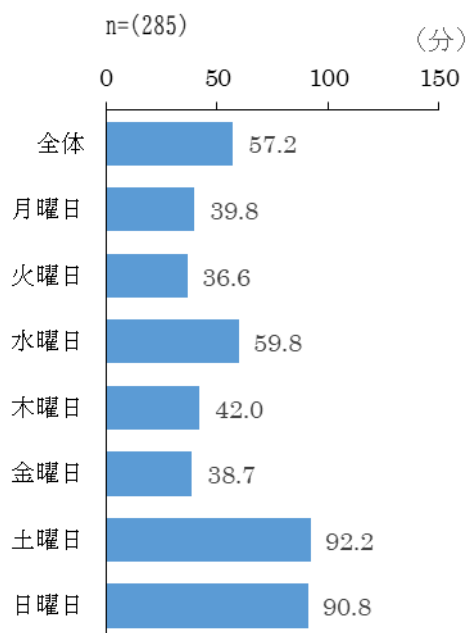
問3 (小学校低学年) ほうかご(学校がおわったあと)や、休みの日はからだをうごかしていますか。(1つだけえらぶ)



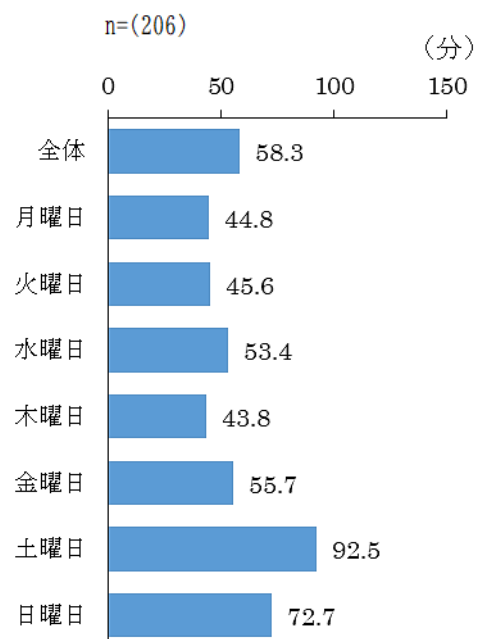
問3 (小学校高学年・中学生) ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動やスポーツを合計で1日およそどれくらいの時間していますか。(曜日ごとに分単位で回答)

(平均運動時間)

■ 小学校高学年

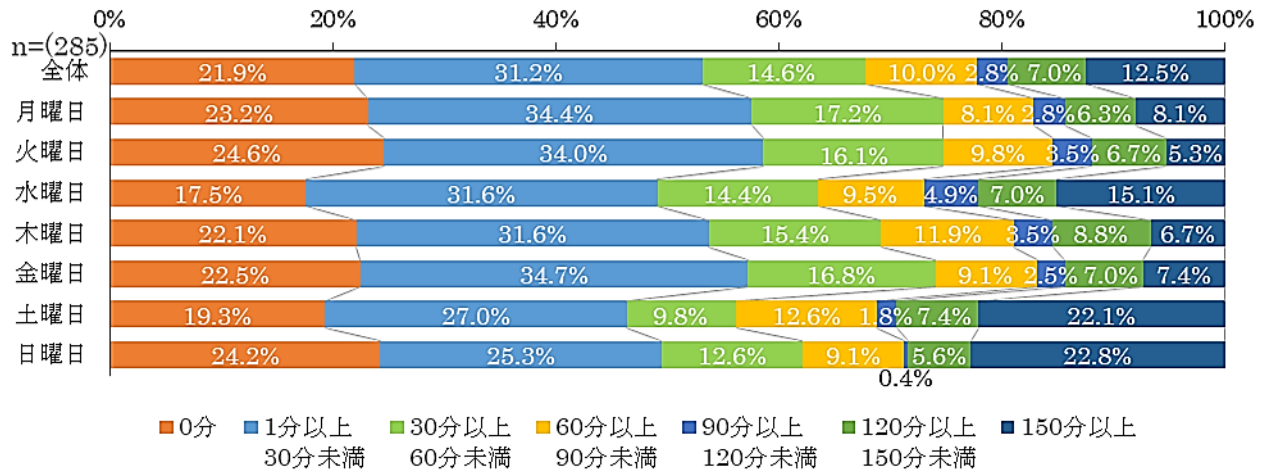


■ 中学生

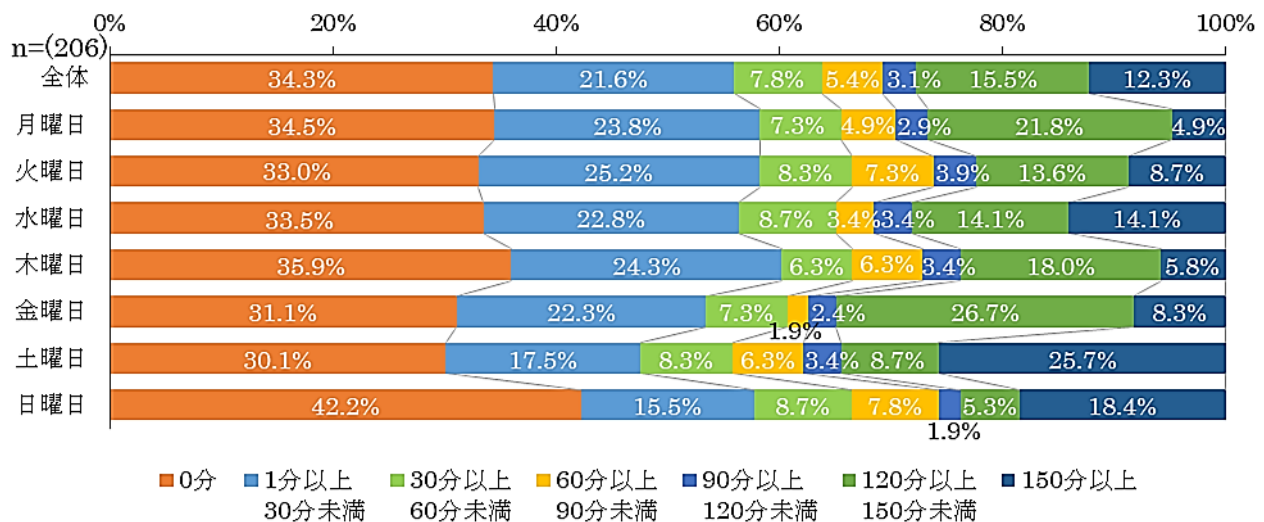


## (運動時間の割合)

## ■小学校高学年



## ■中学生



小学校低学年は、「動かしている」「どちらかというと体を動かしている」を合わせた【体を動かしている】児童が89.4%となった。

運動時間については、平均で小学校高学年は57.2分、中学生は66.9分となっている。

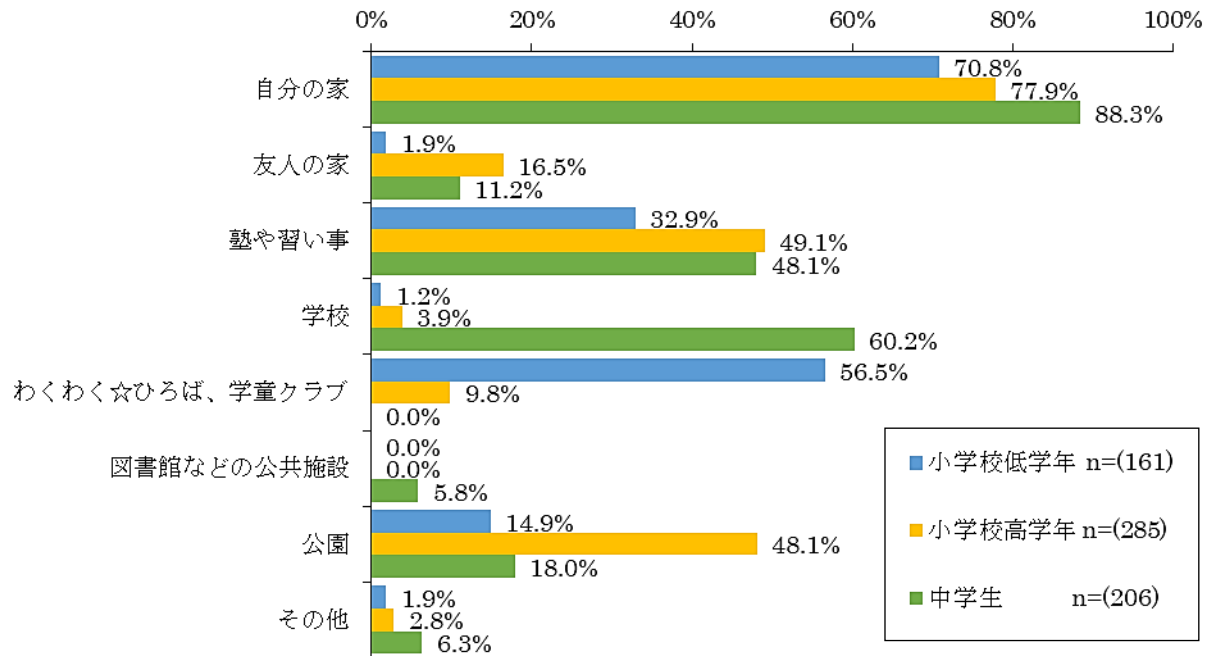
また、平日では水曜日の運動時間が長く、土曜日、日曜日は平日より運動時間が長くなった。

運動時間の割合については、1日30分以上運動をする児童・生徒は、小学校高学年で46.9%、中学生で44.1%となった。

## (2) 放課後の居場所

### ■ 小中学生ともに「自分の家」が最多

問4：放課後は、どこで過ごすことが多いですか。あてはまるものをすべて選んでください。



※「わくわく☆ひろば、学童クラブ」は小学生のみ、「図書館やティーンズセンターなどの公共施設」は中学生のみ

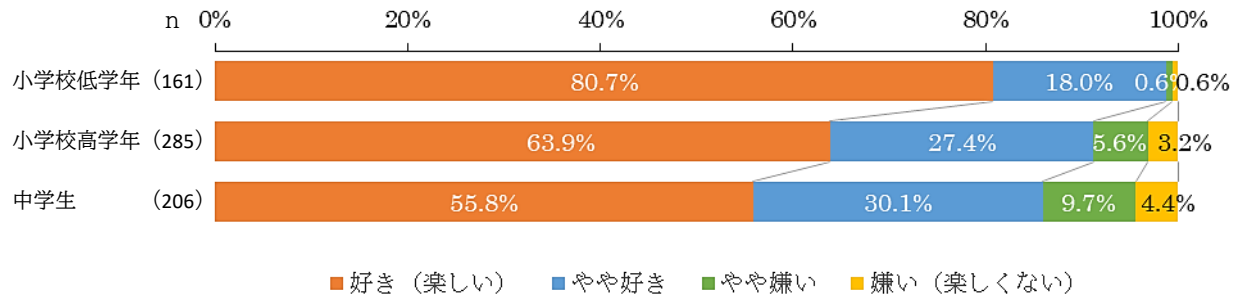
放課後をどこで過ごすことが多いか聞いたところ、小学生、中学生ともに「自分の家」が最も高くなっている。また、小学校低学年は「わくわく☆ひろば、学童クラブ」、小学校高学年は「塾や習い事」、中学生は「学校」が続いている。

「その他」では、「放課後等デイサービス」や「川」などの回答があった。

## (3) 運動が好きか

## ■ 小中学生ともに「好き（楽しい）」が最も多く、小学校低学年では8割

問5：運動やスポーツなど、体を動かすことは好き（楽しい）ですか。（1つだけ選択）



体を動かすことが好き（楽しい）か聞いたところ、小学生、中学生ともに「好き（楽しい）」が最も高く、小学校低学年では8割、中学生では5割台半ばとなっている。また、「やや好き」もそれぞれ2割から3割となり、「好き（楽しい）」と「やや好き」を合わせた【好き】の割合は、小学校低学年で98.7%、小学区高学年で91.3%、中学生は85.9%となった。

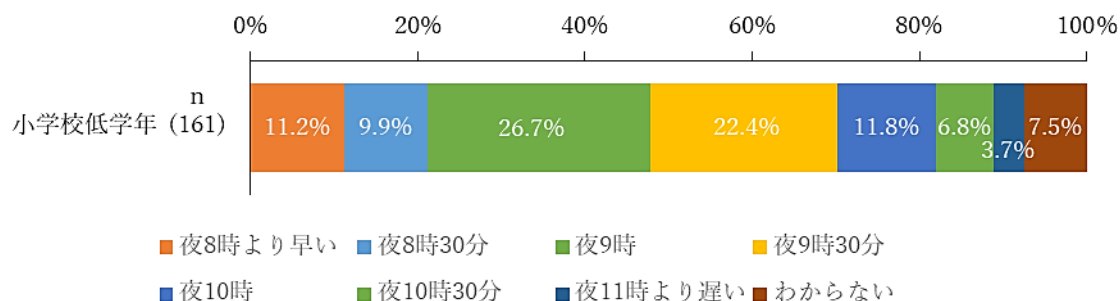
学年が上がるにつれ、体を動かすことが好きな割合は低くなった。

## (6) 睡眠時間

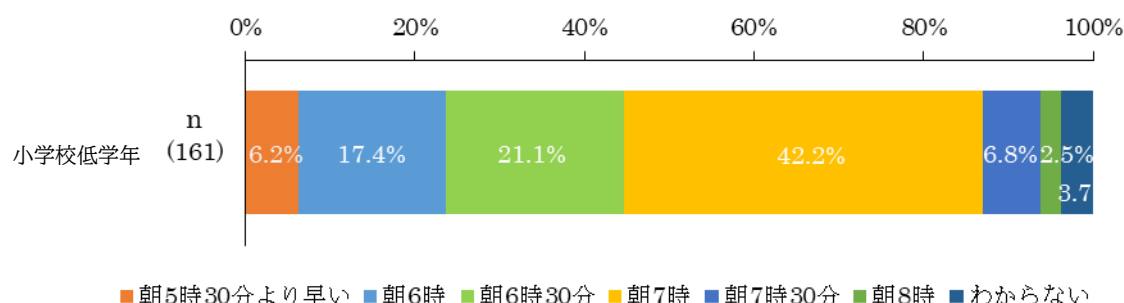
■小学校高学年の平均睡眠時間は8.3時間、中学生の平均睡眠時間は7.4時間

(小学校低学年)

問8 学校がある日はだいたいなんじにねていますか。(1つだけえらぶ)



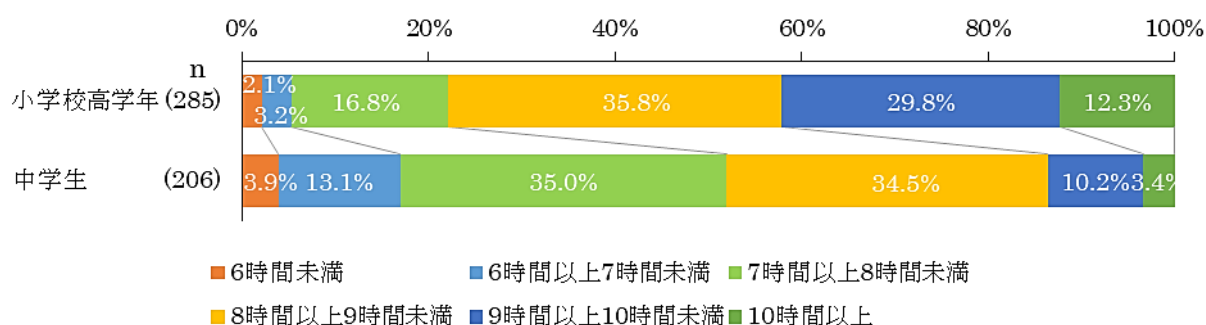
問9 学校がある日はだいたいなんじにおきていますか。(1つだけえらぶ)



(小学校高学年・中学生)

問8 平日(学校がある日)はいつもどのくらい寝ていますか。1時間単位で睡眠時間を入力してください。

|        | 小学校高学年 | 中学生    | 全体     |
|--------|--------|--------|--------|
| 平均睡眠時間 | 8.3 時間 | 7.4 時間 | 7.8 時間 |



睡眠時間を聞いたところ、小学校低学年の寝る時間は夜9時台が最も多く、5割近くの児童は夜9時頃までに寝ている一方で、3割の児童が夜10時以降に寝ていると回答した。起きる時間は朝7時が最も多く、9割近くの児童が朝7時頃までに起きていると回答した。

また、小学校高学年の睡眠時間は平均で8.3時間、中学生は7.4時間となった。

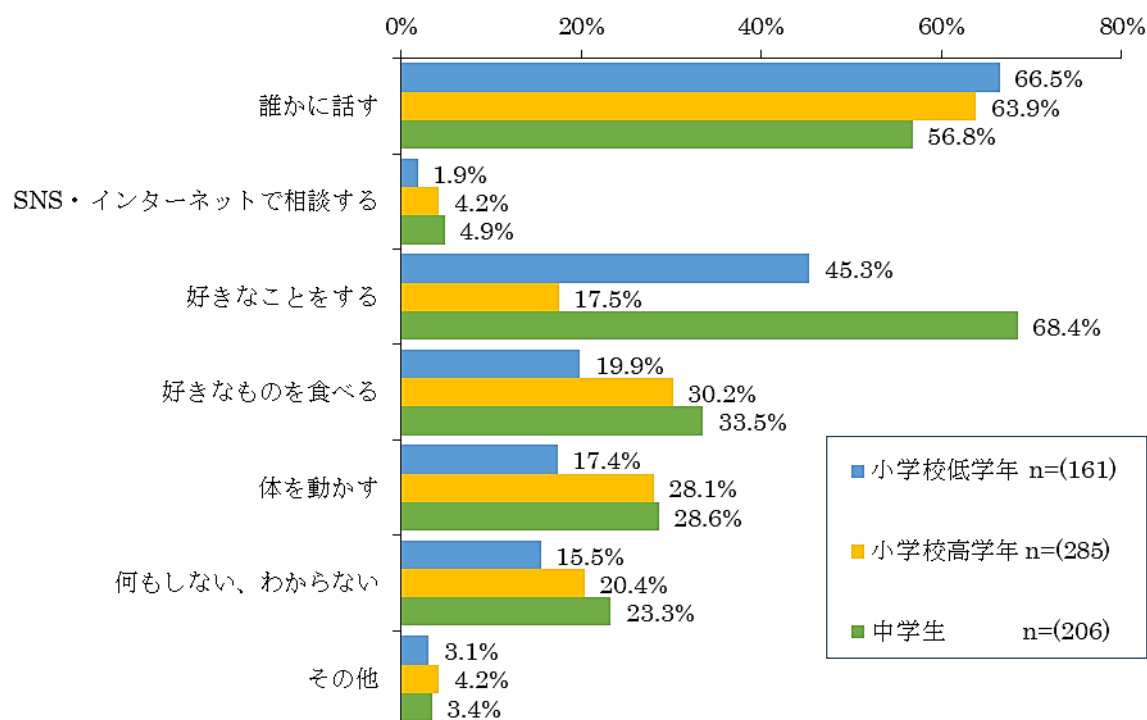


## (7) ストレスへの対処方法

## ■ 【ストレスへの対処方法がある】小中学生は6割以上

問9 心配なこと、不安なこと、嫌なことがあったときどうしていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

※ 小学校低学年は問10



悩みやストレスへの対処方法を聞いたところ、小学生は「だれかに話す」が6割台半ばから7割近く、中学生は「好きなことをする」が7割近くで最も多くなった。

学年が上がるにつれて「誰かに話す」割合が減り、「好きなものを食べる」、「体を動かす」など自分で対処を図る割合が増える一方で、「何もしない、わからない」の割合も増えた。

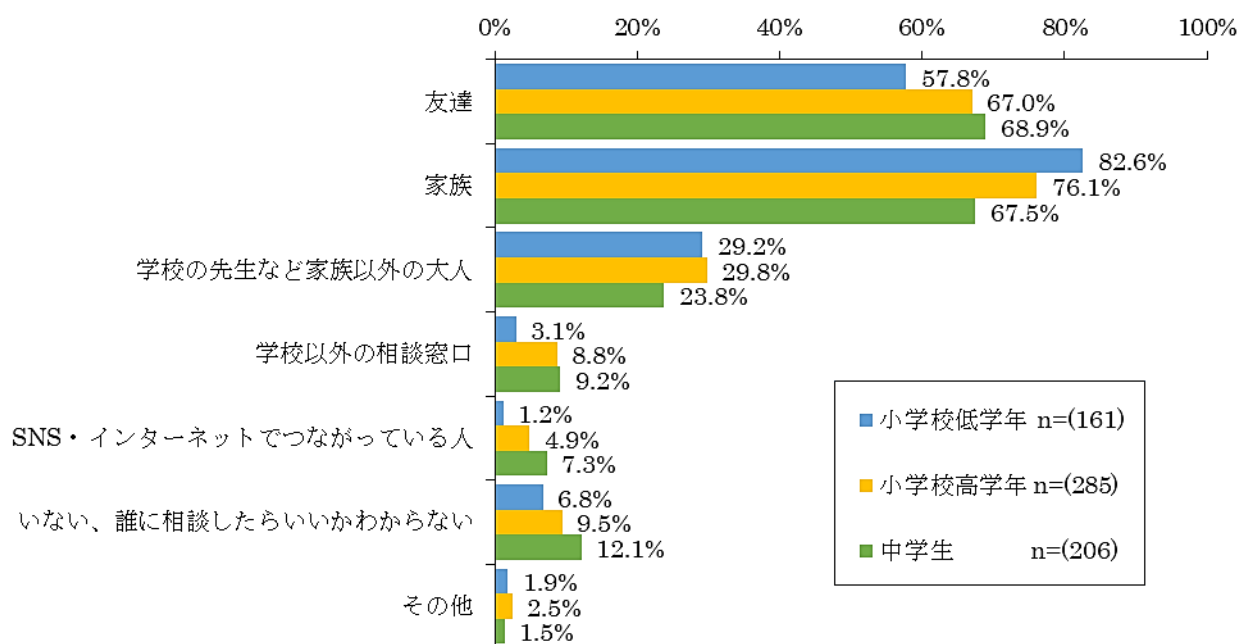
その他では、「話したくない」、「相談できない」、「とにかく我慢する」などの回答があった。

## (8) 悩みなどの相談先

## ■ 小学生は「家族」が8割近く、中学生は「友達」「家族」が7割近く

問10 心配なこと、不安なこと、嫌なことがあったときに相談できる人はいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

※ 小学校低学年は問11



悩みやストレスの相談先は、小学生では低学年高学年ともに「家族」が最も高く、「友達」が続いている。

中学生では「友達」(68.9%)が最も高く、「家族」(67.5%)がわずかな差が続いている。

一方で、「いない、誰に相談していいかわからない」の割合は、学年が上がるにつれて増加しており、小学校低学年で6.8%、小学校高学年で9.5%、中学生では12.1%となっている。

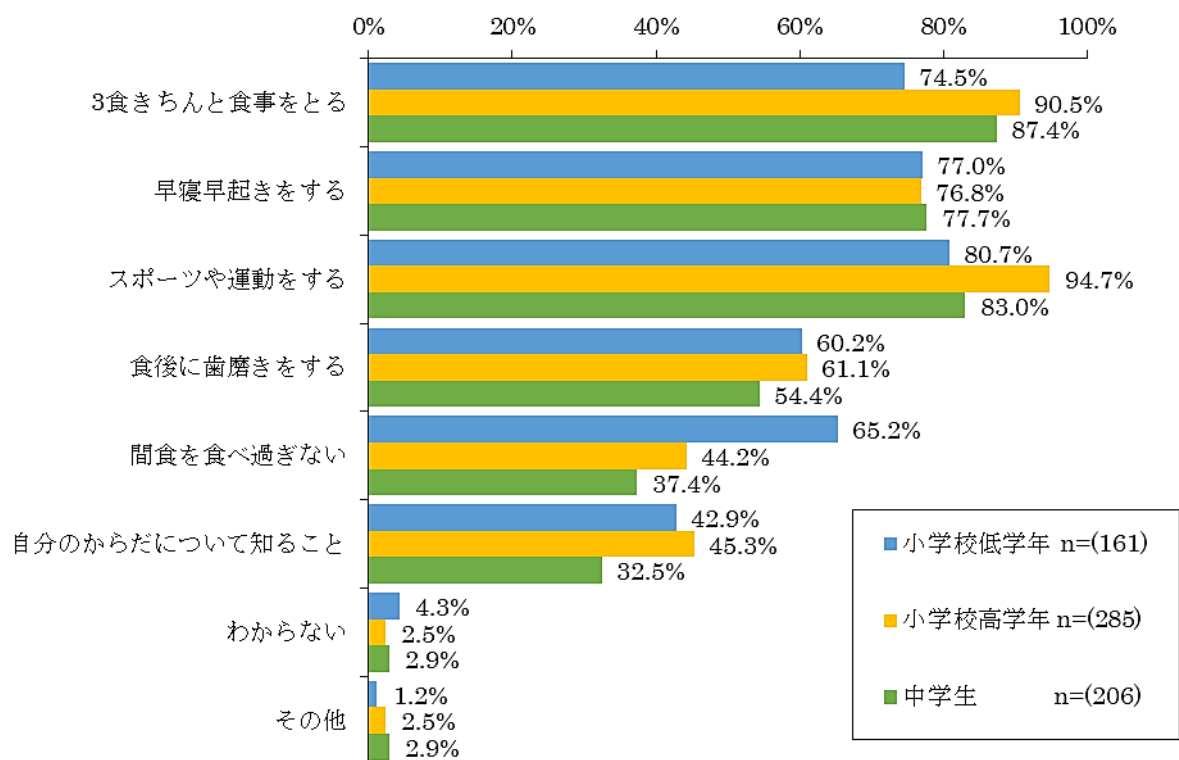
その他では、前問と同様で「話したくない」、「我慢している」などの回答があった。

## (9) 健康に過ごすために重要だと思うこと

## ■小学校高学年は「スポーツや運動をする」が9割台半ば

問11 健康に過ごすためには何が重要だと思いますか。重要だと思うことをすべて選んでください。

※ 小学校低学年は問12



健康に過ごすために重要だと思うことを聞いたところ、「3食きちんと食事をする」、「スポーツや運動をする」、「早寝早起きをする」と回答する割合が高かった。

小学校高学年では「3食きちんと食事をする」が9割、「スポーツや運動をする」が9割台半ばとなった。



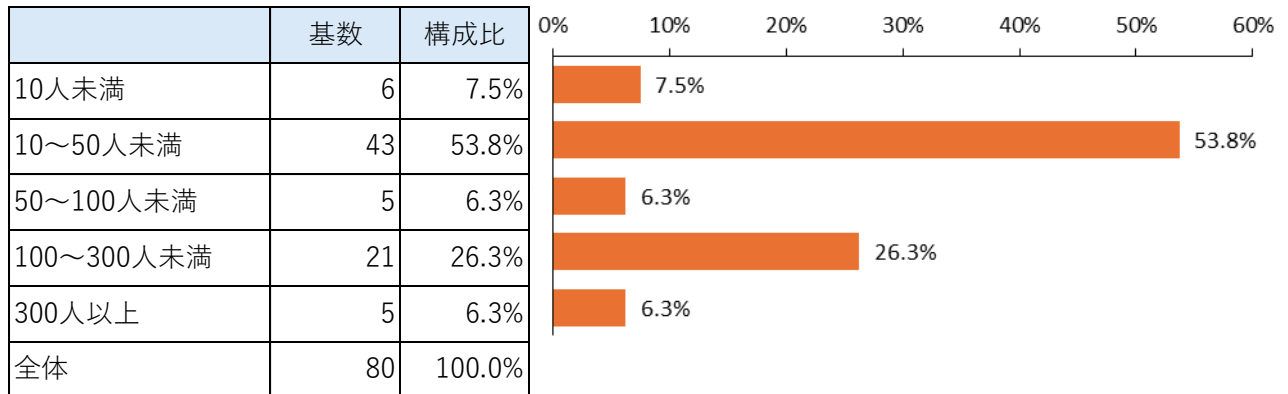
## 第4章 調査結果の詳細／企業向けアンケート



## 1. 回答した法人等の属性

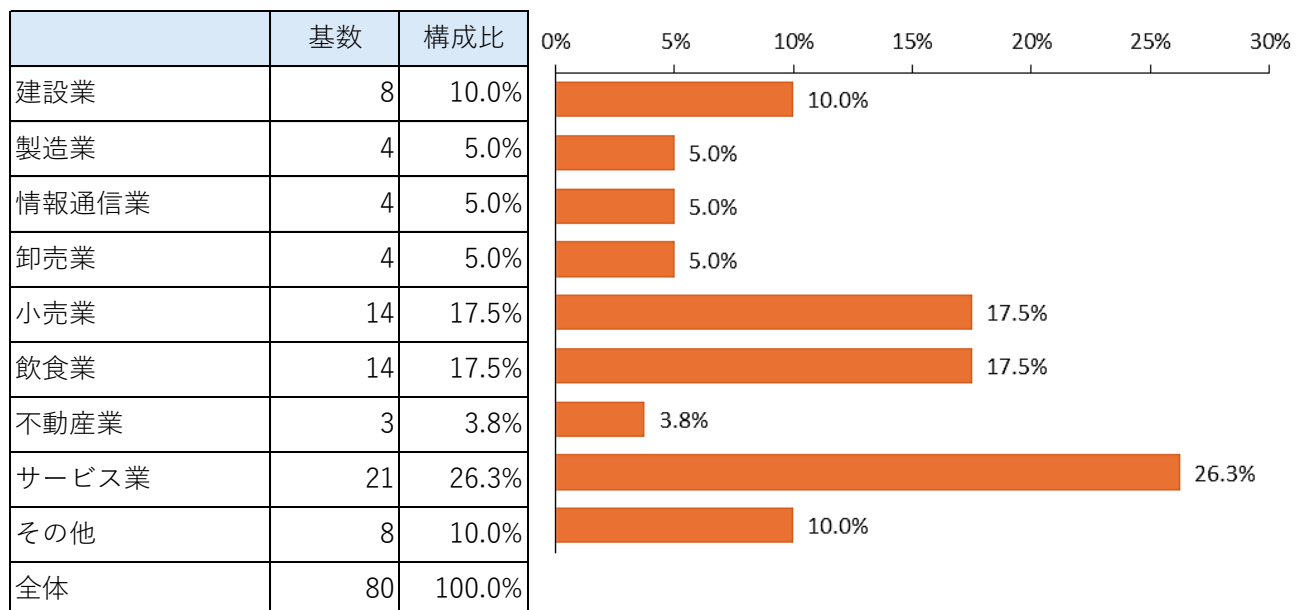
### (1) 従業員数

問 従業員数を選んでください。



### (2) 業種

問 業種を選んでください。

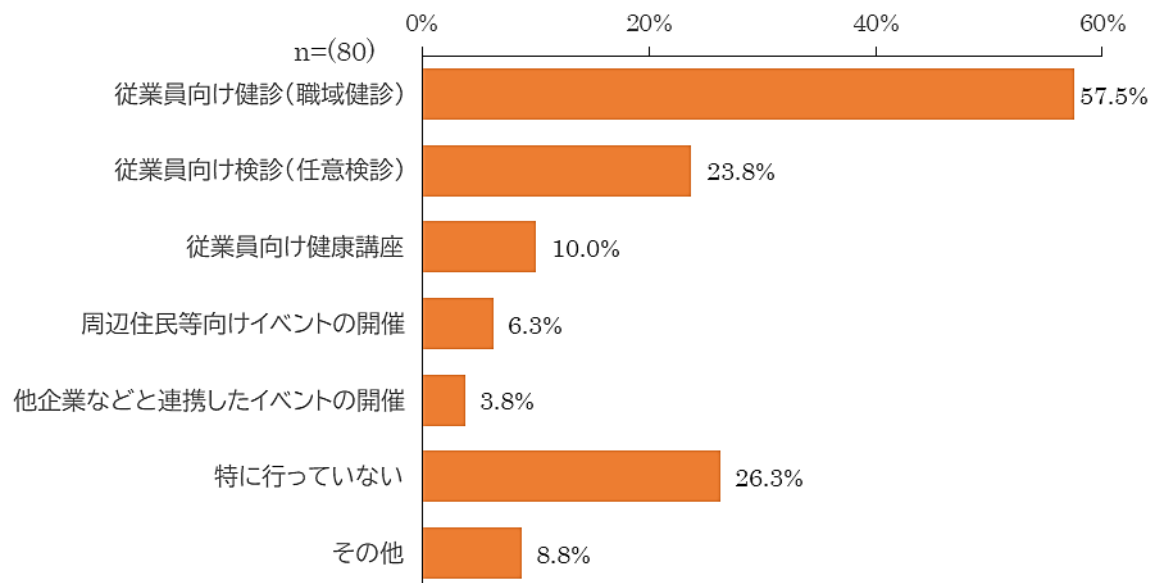


## 2. 企業の健康づくりに関する意識

### (1) 健康への取組みの実施状況

#### ■健康への取組みを行っている企業は7割

問4 現在、御社ではどのような健康への取組み（健康経営）を行っていますか。（複数選択可）

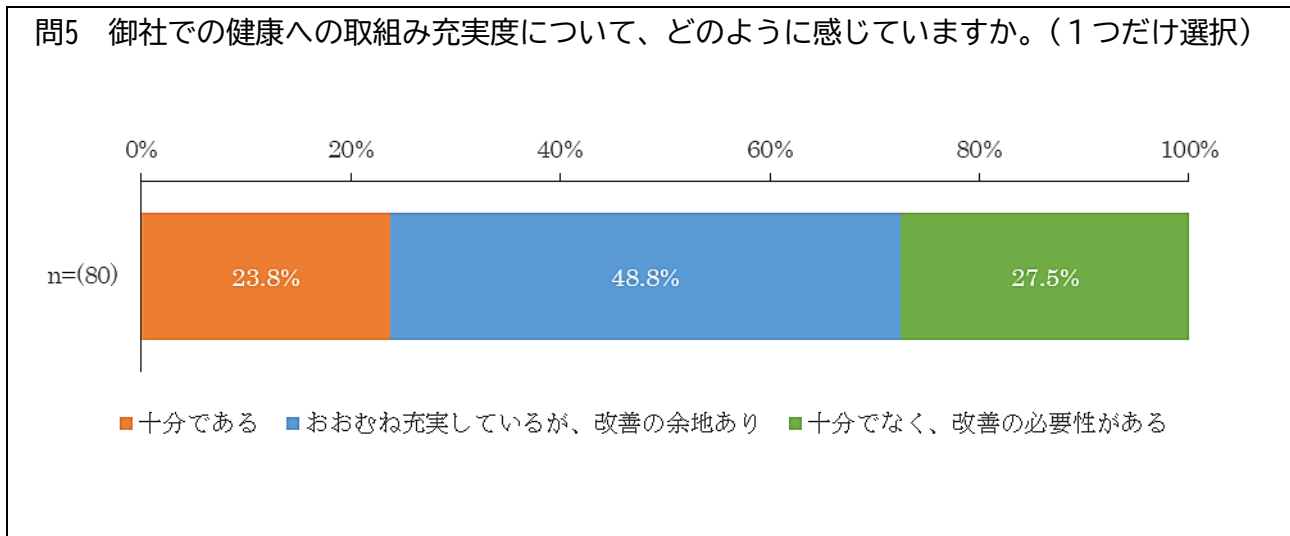


健康への取組みについては、「従業員向け健診（職域健診）」が57.5%で最も多くなった。  
また、「特に行っていない」と回答しなかった【取組みを行っている企業】は73.7%となった。



## (2) 健康への取組みの充実度

### ■健康への取組みが十分であると感じている企業は2割台半ば

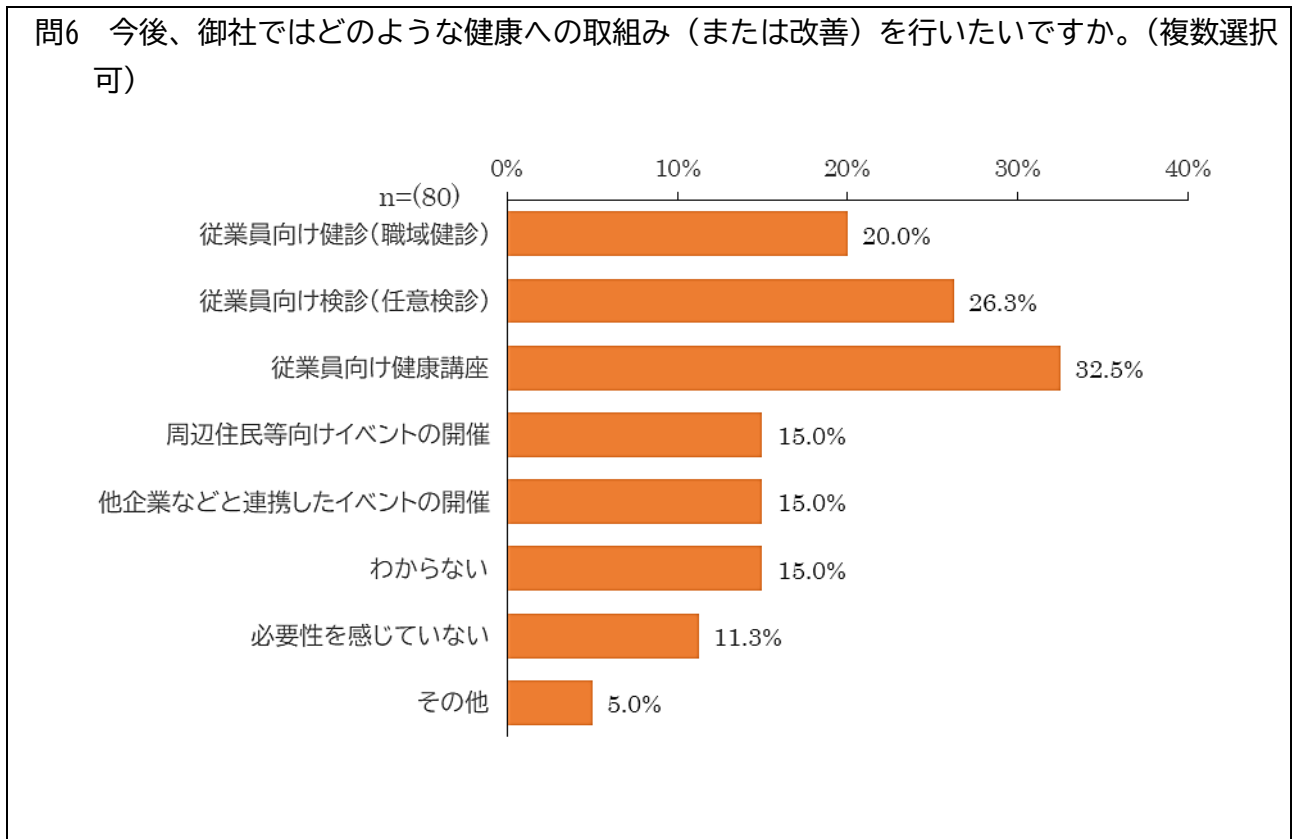


健康への取組みの充実度については、「十分である」が23.8%を占めている。

一方で、「おおむね充実しているが、改善の余地あり」と「十分ではなく、改善の必要性がある」を合わせた【改善の必要がある】と回答した企業は76.3%にのぼる。

## (3) 今後の健康への取組み

■企業が今後行いたい健康への取組みは「従業員向け健康講座」が3割を超える

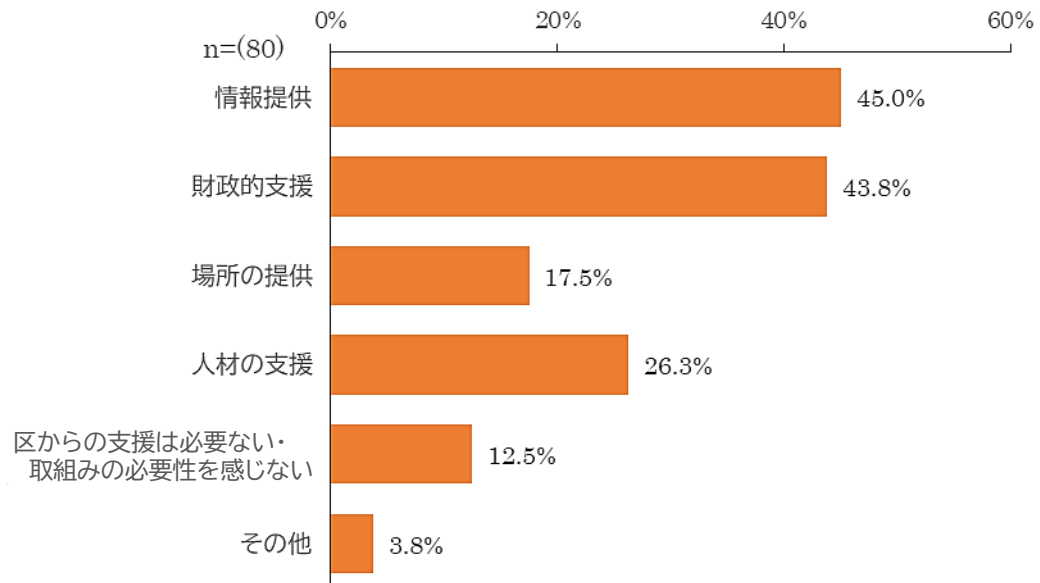


今後行いたい健康への取組みについては、「従業員向け健康講座」が32.5%、「従業員向け検診（任意検診）」が26.3%を占めている一方で、「必要性を感じていない」と回答した企業は11.3%にのぼった。

#### (4) 健康への取組みに対する区から必要な支援

■区からの「情報提供」「財政的支援」が必要と回答した企業が4割台半ば

問7 問6の取組みを行うにあたって、区から必要な支援はありますか。(複数選択可)

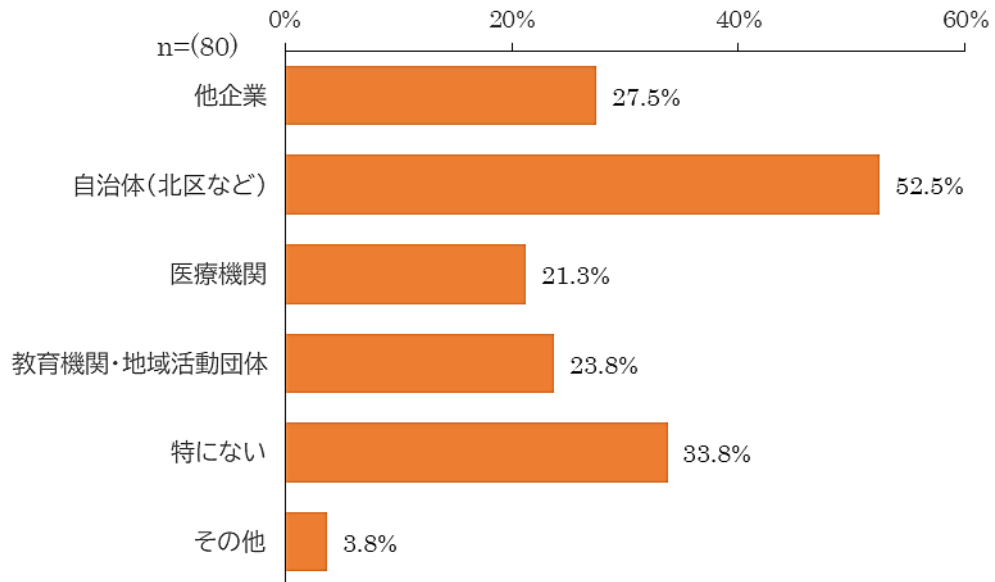


健康への取組みに対する区からの必要な支援については、「情報提供（他企業の取組み）」が45.0%、「財政的支援」が43.8%を占めている。

## (6) 健康への取組みに関する連携先

## ■「自治体」と連携したい企業が5割超え

問10 現在の取組みや今後の取組みの充実のために連携したい団体等がありますか。(複数選択可)

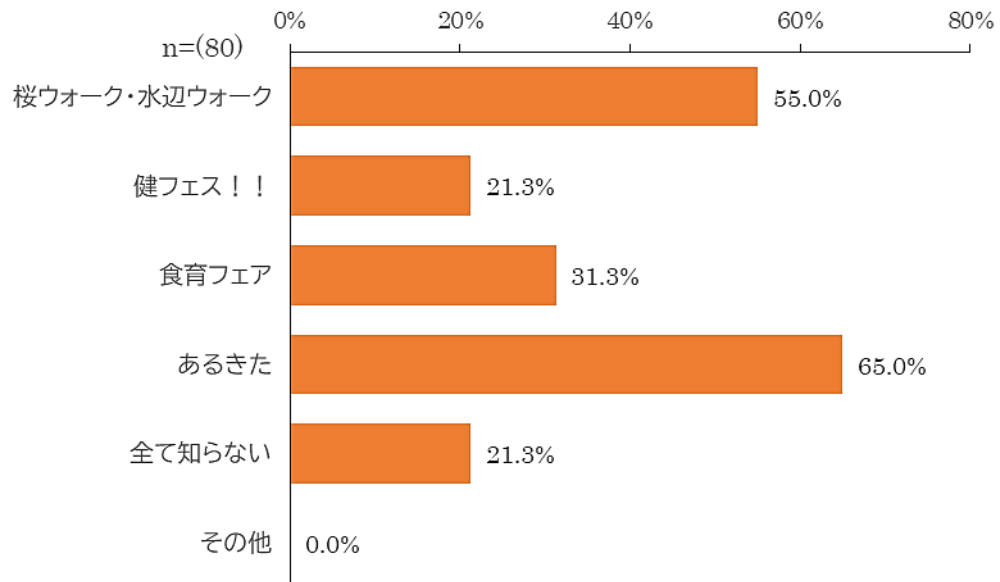


健康への取組みに関する連携先については、「自治体」が52.5%を占め、「他企業（27.5%）」が続いている。一方で、「特にない」は33.8%となった。

## (7) 北区の健康づくり事業の認知度

## ■「あるきた」を知っている企業が65%

問11 北区の健康に関する取組みをご存じですか。内容も知っているものを選んでください。  
(複数選択可)



北区の健康づくり事業の認知度については、「あるきた」が65.0%で最も高く、「桜ウォーク・水辺ウォーク」が55.0%と続いた。一方で「すべて知らない」は21.3%となった。

## (8) 北区の健康への取組みに期待すること

問12 北区の健康施策に期待することがあれば記載してください。(任意)

アンケートの最後に区の健康づくりに対する意見を自由記入形式で求めたところ、23件の貴重な意見、要望をいただいた。その内訳は以下のようになっている。

※1つの意見が複数の内容にわたる場合は、それぞれを1件として分類し算出している。

| 項目             | 件数  |
|----------------|-----|
| 健康経営の支援について    | 3件  |
| イベントについて       | 4件  |
| 働く世代の健康づくりについて | 2件  |
| 周知・情報提供について    | 3件  |
| 企業の連携について      | 2件  |
| その他            | 9件  |
| 合計             | 23件 |

〔主な意見概要〕 ※紙面の関係で内容を抜粋して掲載

- ・日常の中で自然に健康づくりができる環境整備を期待します。歩きたくなる歩道や公園の整備、気軽に立ち寄れる休憩・交流スペースの充実などがあると、年齢を問わず健康意識が高まると思います。
- ・企業の生産性や人材定着にも関係する要素だと考えてます。中小企業では健康経営に取り組みたくても人手と情報が足りず、十分に実行できないのが現実です。北区として健康経営に取り組む企業への支援、情報提供、企業同士が学び合える場を整えていけると地域全体の活力向上に繋がると思いました。
- ・健康施策を医療や福祉だけでなく、「働く世代の健康」「企業・地域と連携した予防」にも広げてほしいです。中小企業や個人事業主は忙しく、自分の健康を後回しにしがちです。企業と連携した健康支援や、仕事と両立しやすい仕組みづくりを進めることで、地域全体の活力向上につながるのではないかと考えてます。
- ・参加のハードルが低く、楽しく続けられるイベントが増えると嬉しいです。運動が苦手な人でも参加できるウォーキングイベントや、ものづくり・食・交流と組み合わせた健康イベントなど、地元、地域の皆さんが「つい参加したくなる」企画を期待しています。企業や商店街と連携した開催も、地域の一体感につながると思います。

健康づくりに関するアンケート  
報告書  
(概要版)

令和8年2月  
北 区

北区 健康部健康政策課  
〒114-8508 東京都北区王子本町1-15-22  
電話：03-3908-9016

刊行物登録番号 7-3-068